

人文研アカデミー
2024
シンポジウム



『御即位大礼掛圖 大正御即位紫宸殿之儀』(京都大学吉田南総合図書館所蔵)

近現代天皇制を考える 学術集会——「建国記念の日」に問う

2025年2月11日(火・休) 13時00分～18時00分

京都大学時計台百周年記念ホール

〔対面にて実施〕

司会：小堀 聡 (京都大学)

主催：京都大学人文科学研究所

お問い合わせ：京都大学人文研アカデミー

電話 075-175316902 (平日9:00～17:00)

e-mail: z-academy@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

(人文研アカデミー専用メールアドレスのため、総務掛宛のお問い合わせには対応できません。)

<https://www.zinbun.kyoto-u.ac.jp>

高木博志 (京都大学)

「『万世一系』の創出——天皇陵と大嘗祭」

原 武史 (明治学院大学)

「『昭和天皇拝謁記』を通して見た昭和天皇像」

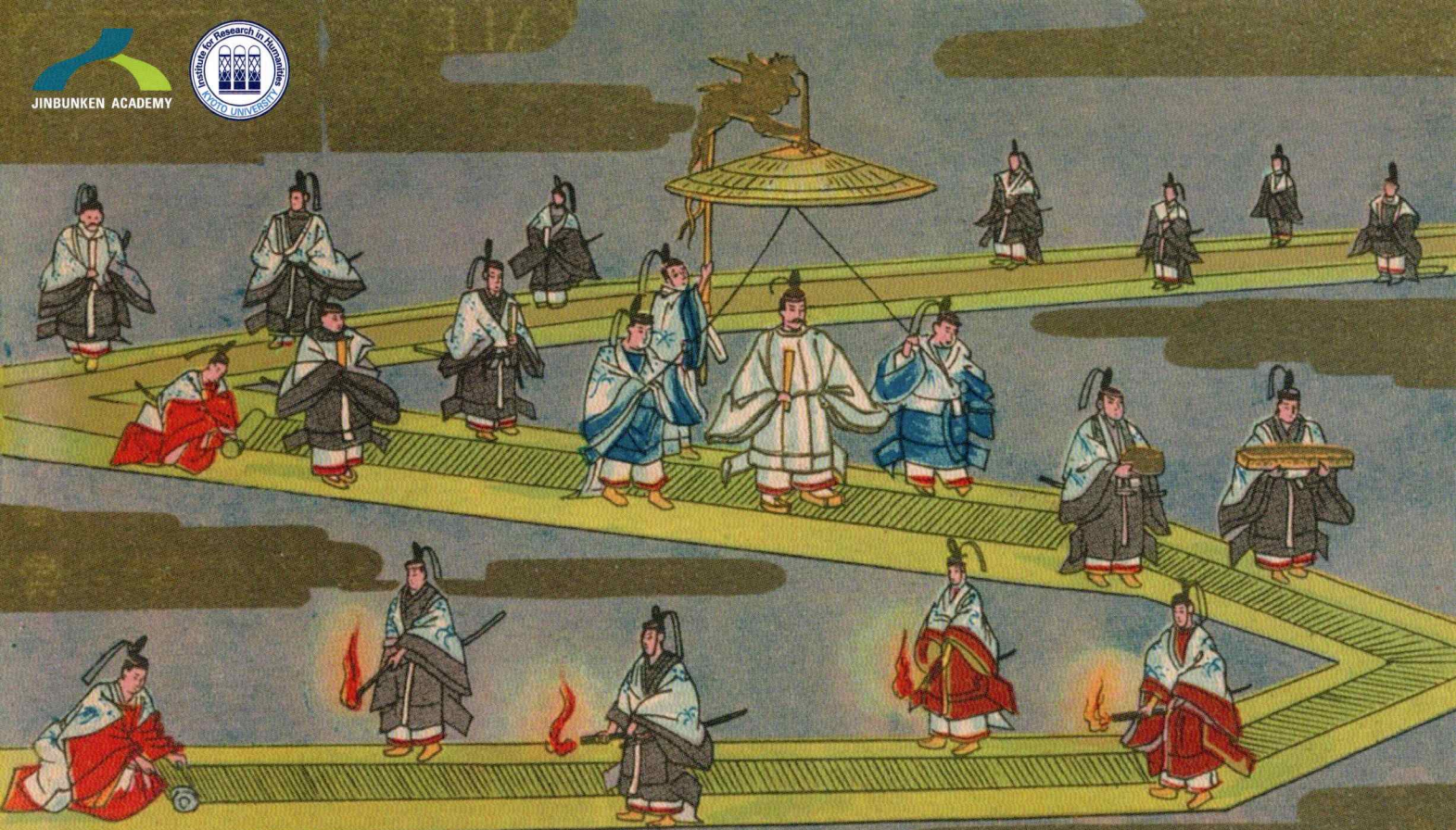
駒込 武 (京都大学)

「台湾の植民地化／脱植民地化と天皇制」

永井 和 (京都大学)

「各報告へのコメント」





『SHOWA TAIREI 御所拝観記念』(たましん地域文化財団所蔵)

近現代天皇制を考える学術集会

—「建国記念の日」に問う

2024
人文研アカデミー
シンポジウム

橿原宮で初代神武天皇が即位した神話にもとづく「建国記念の日」が、1967年に公布されました。1872年にはじまる戦前の紀元節は、記紀神話に基づく天皇制を、学校行事をはじめ社会へと浸透させる役割を果たしました。「建国記念の日」公布から今日までの57年のあいだに、反対運動が継続する一方で祝日として定着してきました。つねに現代に向き合ってきた人文科学研究所では、この日に近現代天皇制を学術的に考え続けたいと思っています。



小堀 聡 (司会)
(京都大学人文科学研究所)
専門：日本経済史
主著：『京急沿線の近現代史』(クロスカルチャー出版、2018年)
『日本のエネルギー革命』(名古屋大学出版会、2010年)



永井和
(京都大学)
専門：日本近現代史(政治・軍事・外交)
主著：『近代日本の軍部と政治』(思文閣出版、1993年)
『青年君主昭和天皇と元老西園寺』(京都大学出版会、2003年)



駒込 武
(京都大学大学院教育学研究科)
専門：教育と学問の歴史、台湾近現代史
主著：『世界史のなかの台湾植民地支配』(岩波書店、2015年)
『台湾と沖縄 帝国のはざまからの問い』(編著、みすず書房、2024年)



原 武史
(明治学院大学)
専門：日本政治思想史
主著：『昭和天皇』(岩波新書、2008年)
『象徴天皇の実像「昭和天皇拝謁記」を読む』(岩波新書、2024年)



高木博志
(京都大学人文科学研究所)
専門：日本近代史
主著：『近代天皇制と古都』(岩波書店、2006年)
『近代天皇制と伝統文化—その再構築と創造—』(岩波書店、2024年)

